

(株)吉川組

羽島市・建設業

従業員数／男性19名 女性4名 計23名 ※令和4年11月現在

建設業

エクセレント
POINT

- ①WLB特別休暇(リフレッシュ・ファミリー)の消化率100%
- ②コロナ休暇制度導入(待機・隔離期間は特別有給休暇)
- ③治療を受けながら働き続けるための時短勤務制度



定年制度を設けていないため、ベテラン従業員が多く在籍。長年の経験と知識を生かし、後進の指導にあたっている。

吉川組では、仕事と家庭の両立を大切にして、建設業の3Kイメージを払しょくするため、独自のWLB休暇を含む年間120日の休暇制度や、男性の育児休業取得、子どもが小学校4年生まで利用可能な時短勤務など、様々な取組みを進めている中で、仕事に対するやりがいと人生の生きがいを実感できる職場づくりを行っている。

田直樹さんが、男性初の育児休業取得者として3ヶ月の育休を取得し、イクメンとしての役割を果たして職場復帰。「仕事を離れて家庭に入る事に対して不安があつたが、これだけの長期間、家族のためだけの時間が持てたことは人生においての大きな収穫だった」と語る。休業前に心配していた職場への復帰についても、ICTの導入による業務の効率化を進めてきたことで、身体的な負担も少なくスムーズに復帰することができた。

小学生の子どもを学童保育に通わせて時短勤務で働く総務部課長の西垣千春さんは「低学年のうちには難しい面があるので、小学4年生まで時短勤務で仕事ができるのはありがたい」と充実した制度に感謝する。

また、持病を抱えている社員のために、治療と業務の両立ができるよう週3～4日の出勤体制や、時短勤務を可能とし、無理なく働くことができる環境を整えている。

ほかにも吉川組では、地域貢献活動にも力を入れており、近隣の中学校や保育園に通う子どもたちに、工事現場で見ることのできる重機に触れたり、建設の仕事に興味を持つもらう機会を設けている。

吉川組では、仕事と家庭の両立を大切にして、建設業の3Kイメージを払しょくするため、独自のWLB休暇を含む年間120日の休暇制度や、男性の育児休業取得、子どもが小学校4年生まで利用可能な時短勤務など、様々な取組みを進めている中で、仕事に対するやりがいと人生の生きがいを実感できる職場づくりを行っている。



提携カフェで、野菜や魚メインの健康ランチ。半額会社負担でお財布にもやさしいと好評。

仕事にやりがい、生活に生きがい